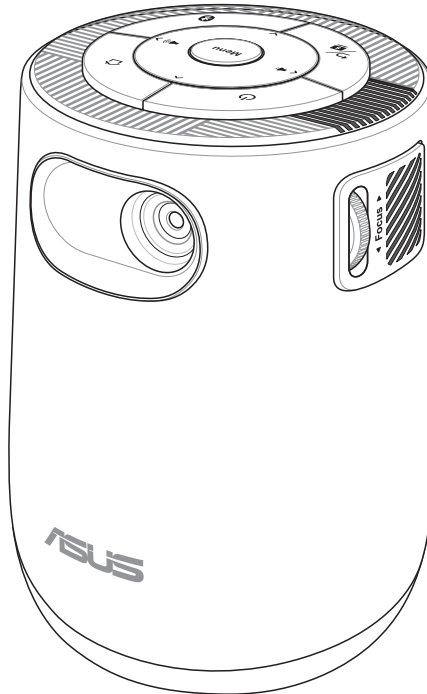


# LED projector

## ユーザーマニュアル

### ZenBeam Latte



### 著作権および商標について

本書およびそれに付属する製品は著作権法により保護されており、その使用、複製、頒布および逆コンパイルを制限するライセンスのもとにおいて頒布されます。購入者によるバックアップ目的の場合を除き、ASUSTeK Computer Inc.（以下、ASUS）の書面による事前の許可なく、本製品および本書のいかなる部分も、いかなる方法によっても複製することが禁じられます。

以下に該当する場合は、製品保証サービスを受けることができません。

- (1) 製品に対しASUSの書面により認定された以外の修理、改造、変更が行われた場合
- (2) 製品のシリアル番号の確認ができない場合

本書は情報提供のみを目的としています。本書の情報の完全性および正確性については最善の努力が払われていますが、本書の内容は「現状のまま」で提供されるものであり、ASUSは明示または黙示を問わず、本書においていかなる保証も行いません。ASUS、その提携会社、従業員、取締役、役員、代理店、ベンダーまたはサプライヤーは、本製品の使用または使用不能から生じた付随的な損害（データの変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に対して、たとえASUSがその損害の可能性について知らされていた場合も、一切責任を負いません。

本書に記載している会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。本書では説明の便宜のためにその会社名、製品名などを記載する場合がありますが、それらの商標権の侵害を行なう意思、目的はありません。

Copyright © 2024 ASUSTeK Computer, Inc. All Rights Reserved.

### 責任制限

この責任制限はASUSの、或は他の責任の不履行により、ユーザーがASUSから損害賠償を受ける権利が生じた場合に発生します。

このようなケースが発生した場合は、ユーザーのASUSに損害賠償を請求する権利の有無にかかわらず、ASUSは肉体的損害（死亡したケースを含む）と不動産及び有形動産への損害のみに賠償責任を負います。或は、それぞれの製品の記載された協定価格を限度とし、「Warranty Statement」のもとに生じる法的義務の不作为または不履行に起因するいかなる実害と直接的な被害のみに対して賠償責任を負います。

ASUSは「Warranty Statement」に基づき、不法行為または侵害行為が発生した場合と、契約に基づく損失や損害が生じた場合及びその主張に対してのみ賠償し、責任を負います。

この責任制限は、ASUSの供給者または販売代理店にも適用されます。賠償の際は、ASUSとその供給者及び購入した販売代理店を一集合体としてその限度額を定めており、その限度額に応じた賠償が行われます。

以下のケースに対しては、ASUSとその供給者及び販売代理店がその可能性を指摘されている場合においても、ASUSはいかなる賠償及び保証を行いません。

- (1) ユーザーが第三者から請求されている申し立て
- (2) ユーザーの個人情報やデータの損失
- (3) 特殊、偶発的、或は間接的な損害、または貯蓄や諸利益を含むあらゆる結果的な経済的損害

### サービスとサポート

多言語に対応した弊社サポートサイトをご覧ください。

<https://www.asus.com/support>

# もくじ

はじめに .....	5
このマニュアルの表記について .....	6
表記 .....	6
多言語版 .....	6
安全上の注意 .....	7
LEDプロジェクターを使用する .....	7
修理、パーツ交換 .....	8
プロジェクターのお手入れ .....	8
内蔵型バッテリーに関する注意事項 .....	9
廃棄・リサイクルについて .....	10

## Chapter 1: 本製品概要

製品概要 .....	12
上面 .....	12
前面 .....	14
右側 .....	15
左側 .....	16
背面 .....	17
底面 .....	20
リモコン .....	21
リモコン電池の取り付け .....	23

## Chapter 2: セットアップ

LEDプロジェクターの設置 .....	26
電源アダプターを接続する .....	26
周辺機器を接続する .....	29
高さを調節する .....	31
電源ボタンを押す .....	33
フォーカスを合わせる .....	34

## Chapter 3: 使用方法

LEDプロジェクターをはじめて使用する .....	37
ホーム画面.....	38
スマートデバイスの画面を投写する .....	40
Bluetoothスピーカーとして使用する .....	42
YouTube動画リンクを送信する .....	43
Aptoide TVを使用する .....	44
操作方法 .....	44
アプリのダウンロードとインストール.....	45
スタンバイモードにする .....	47
電源を切る.....	48
<b>付録</b>	
ZenBeam Latte LEDプロジェクターの仕様.....	53
サポートするPCのタイミング .....	56

# はじめに

この度はASUS製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
本マニュアルでは、本製品の設置方法、接続方法、各種機能の設定方法  
について説明をしています。お客様に本製品を末永くご愛用いただくた  
めにも、ご使用前にこのユーザーマニュアルを必ずお読みください。

本マニュアルは、以下の内容で構成されています。

## Chapter 1: 製品概要

各部位および付属のリモコンについて

## Chapter 2: セットアップ

設置および接続方法について

## Chapter 3: 使用方法

使用方法および機能について

## 付録

規格や海外の法令について

## このマニュアルの表記について

本書には、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止していただくために、守っていただきたい事項が記載されています。次の内容をよくご理解いただいた上で本文をお読みください。

---

**ご参考:** 製品を使いやすくするための情報や補足の説明を記載していません。

---

**ご注意:** 人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

---

**<警告>:** 作業人が死亡する、または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

---

## 表記

**太字** = 選択するメニューや項目を表示します。

## 多言語版

このユーザーマニュアルの他の言語バージョンをこのWebサイトからダウンロードします。

<https://www.asus.com/support>

- 
- 本書は、本書作成時のソフトウェアおよびハードウェアの情報に基づき作成されています。バージョンアップなどにより、記載内容と搭載されている機能および名称が異なる場合があります。
  - 本書に記載している画面は一例です。画面の背景、画面デザイン、表示される項目名、アイコンなどの種類や位置などが実際の画面と異なる場合があります。表示された画面が、本書に記載されている画面と異なる場合は、実際の画面に従って操作してください。
  - OSの仕様変更やサービスの変更・終了等により一部機能がご利用いただけなくなる場合があります。
  - 本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
-

# 安全上の注意

## LEDプロジェクターを使用する

- 本製品をご使用いただく前に必ず本書をご熟読の上、正しく安全にお使いください。
- 本マニュアル記載の指示内容を守って製品をご使用ください。
- 水平で安定した場所に設置してご使用ください。
- 油煙やタバコなどの煙が当たる場所で使用・保管しないでください。投写映像の品質が劣化することがあります。
- 本製品及びパッケージは子供やペットの手の届かない場所に大切に保管してください。
- 本機の通気口をふさがしないでください。通気口をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。
- 本製品を電源に接続する際は、電圧が適切であるかをご確認ください。
- 表示されている電源電圧以外は使用しないでください。
- 破損した電源コード、アクセサリ、周辺機器を使用しないでください。
- 金属類・燃えやすい物・異物などを本機の通気口に差し込んだり、落としたり、近くに放置したりしないでください。
- 電源投入後は、絶対にレンズをのぞかないでください。
- 本機を液体の近くで使用しないでください。
- 湿気やホコリの多い場所・調理台や加湿器のそばなど、油煙・湯気が当たるような場所に置かないでください。
- 本機をご使用にならないときは、安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本機を移動させる場合は、必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。

## 修理、パーツ交換

- ご自身で修理、分解、改造をしないでください。故障の原因になる上に、感電、火災の危険があります。また、分解した部品による特に小さなお子様の誤飲の危険があります。絶対にしないでください。
- 製品に内蔵されている充電電池は、お客様ご自身で交換や取り外しをしないでください。(製品廃棄時を除く)
- 製品が故障した場合は、ASUSコールセンターまでご相談ください。

## プロジェクターのお手入れ

- 本機のお手入れの際は、電源を切り電源アダプターを取り外してください。
- 本機のケースのお手入れの際は、清潔なスポンジまたは柔らかい布に研磨材の含まれていない洗剤を温水で薄めたものを数滴含ませ、汚れを拭き取ってください。最後に乾いた布を使って余分な水分を完全に取り除いてください。
- レンズのお手入れは、レンズの温度が下がってからレンズ専用のクリーナーをご使用ください。指などで直接レンズに触れないようご注意ください。
- 液体・雨・湿気を避けてください。
- 本機を気温の低い場所から暖かい場所に移動して使用すると、レンズや内部コンポーネントが結露する場合があります。結露を防ぐには、本機の移動後、約2時間経過してから本機を使用してください。



## 内蔵型バッテリーに関する注意事項

- バッテリーは指定の方法以外で充電しないでください。
- バッテリーをショート、加熱、または火の中に入れてください。ショート、加熱、または火の中に入れると、バッテリーが発熱、破裂して、けがや火災の原因となります。
- 電子レンジや高压容器に入れてください。急に加熱されたり、密閉状態が壊れたりして、発熱、破裂、発火の原因となります。
- バッテリーを落下させる、ぶつける、先のとがったもので力を加える、強い圧力を加えるといった衝撃を与えないでください。
- バッテリーを水に投げたり、湿らせしないでください。
- 充電時、所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を停止してください。バッテリーが発熱、破裂、発火する原因になる恐れがあります。
- バッテリーが漏液したり異臭がするときは、直ちに火気より遠ざけてください。漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因となります。
- バッテリーが漏液して液が目に入ったときは、こすらずに水道水などのきれいな水で十分洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。放置すると液により、目に障害を与える原因となります。

## 廃棄・リサイクルについて



本機やバッテリー（該当する場合）を一般廃棄物として廃棄しないでください。本製品のコンポーネントの中にはリサイクルできるよう設計されているものがあります。なお、本製品は水銀ボタン電池を含む電子機器です。本製品を一般ゴミとして廃棄しないでください。リサイクル、廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。



バッテリー（該当する場合）を一般ゴミとして廃棄しないでください。リサイクル、廃棄の際は電子機器の廃棄に関する地域の条例等に従ってください。

## クラスB情報技術装置

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

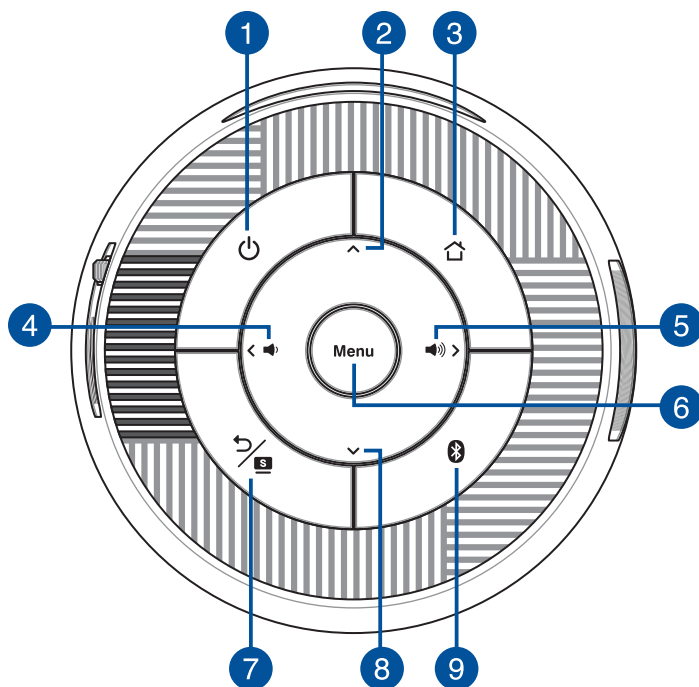
取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

# Chapter 1: 製品概要

# 製品概要

## 上面



### 1 電源ボタン

本機の電源をオン/オフします。電源ボタンのLEDインジケータは本機の状態をお知らせします。

LEDカラー	状態
ホワイト(点灯)	電源オン - バッテリー残量が25%以上または電源アダプター接続状態
ホワイト(点滅)	スタンバイ/Bluetoothスピーカーモード - バッテリー残量が25%以上または電源アダプター接続状態
レッド(点灯)	電源オン - バッテリー残量が25%未満
レッド(点滅)	スタンバイ/Bluetoothスピーカーモード - バッテリー残量が25%未満

- ② **上方向ボタン**  
ホーム画面、各種メニュー、カーソルを操作します。
- ③ **ホームボタン**  
ホーム画面を表示します。
- ④ **左方向ボタン/音量－ボタン**  
ホーム画面、各種メニュー、カーソルを操作します。また、内蔵スピーカーの音量を下げます。
- ⑤ **右方向ボタン/音量＋ボタン**  
ホーム画面、各種メニュー、カーソルを操作します。また、内蔵スピーカーの音量を上げます。
- ⑥ **メニューボタン/OKボタン**  
メニュー画面を開きます。また、項目を確定するOKボタンとして使用します。
- ⑦ **戻るボタン/Splendidボタン**  
メニュー操作時、1つ上の階層に戻ります。また、Splendidモードを切り替えます。
- ⑧ **下方向ボタン**  
ホーム画面、各種メニュー、カーソルを操作します。
- ⑨ **Bluetooth ボタン**  
Bluetooth スピーカーモードとプロジェクターモードを切り替えます。Bluetooth ボタンのLEDインジケータはBluetooth スピーカーモード時の状態をお知らせします。

LEDカラー	状態
ブルー(点灯)	ペアリング完了
ブルー(点滅)	ペアリングモード
消灯	プロジェクターモード

## 前面



### 1 投写レンズ

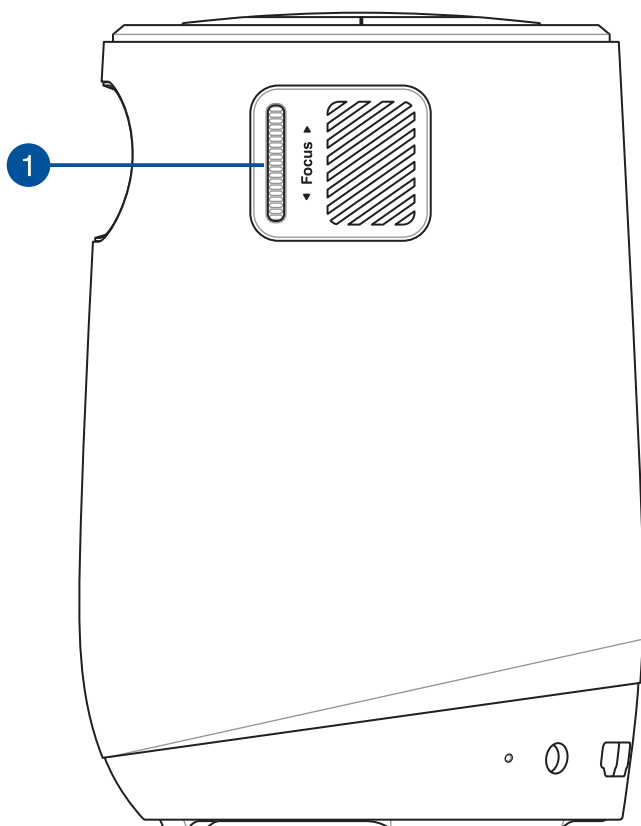
入力された信号をスクリーンに投写するためのレンズです。

---

**ご注意:** レンズの表面は傷つきやすいので、かたいものでこすったり、たたいたりしないでください。

---

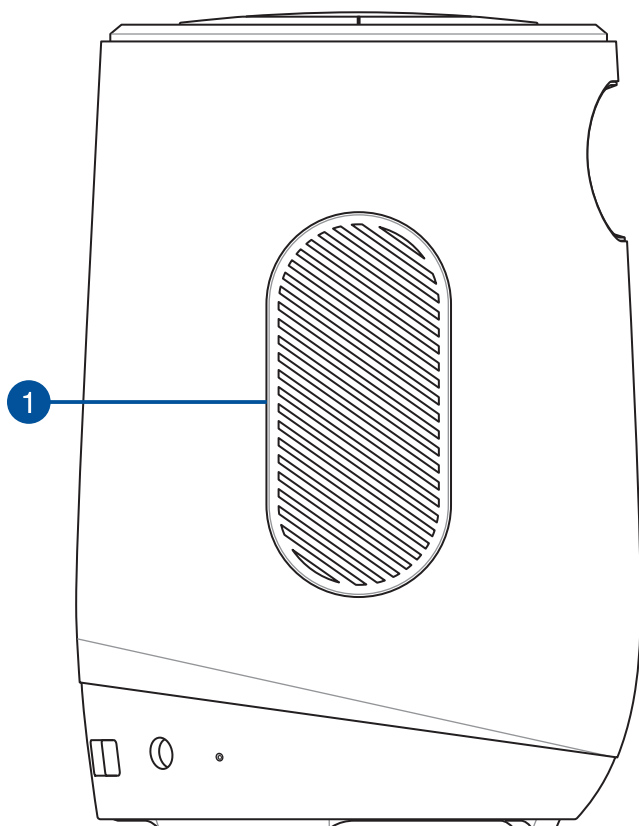
## 右側



### 1 フォーカスダイヤル

ダイヤルを上下に回して本機が投写する映像の焦点（フォーカス）を調整します。

## 左側



### 1 排気口

本機内部の熱を排出します。

---

**<警告>**: 本機の通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

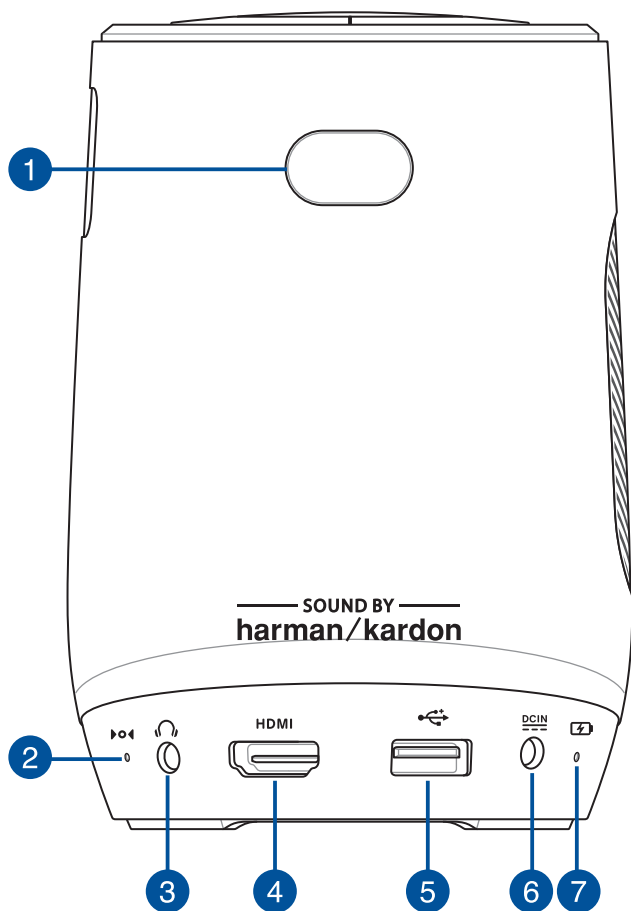
---

**ご注意**: 排気口からの排気を直接吸い込まないようご注意ください。不快感や怪我の原因となります。

---



## 背面



### 1 リモコンセンサー

リモコンからの信号を受信します。信号受信範囲は受光部真正面から上下左右に各30度、最大8 mです。

## ② リセットボタン

本機が動かなくなったり、動作が不安定な場合は、細いピンやクリップなどでリセットボタンを押して本機をリセットしてください。問題が解決することがあります。

## ③ オーディオ出力ポート

3.5mm ミニプラグのヘッドホンやアクティブスピーカーを接続します。

## ④ HDMI™ 入力ポート

HDMI™ に対応したデバイスを接続します。本機はHDCP (High-bandwidth Digital Content Protection) に対応しています。

## ⑤ USB 2.0 ポート (Type-A)

USB接続のマウスやキーボードを接続することで、ホーム画面や各種メニューを操作することができます。

## ⑥ 電源入力ポート

付属の電源アダプターを接続します。

---

**ご注意:** 電源コードや電源アダプターは必ず本機に付属のものをご使用ください。

---

**<警告>** 長時間の使用や充電中は、電源アダプターの温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接長時間触れると肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。通電中は電源アダプターの表面に長時間触れ続けられない。また、ひざの上に置いたり、手で持って使用しないでください。

---

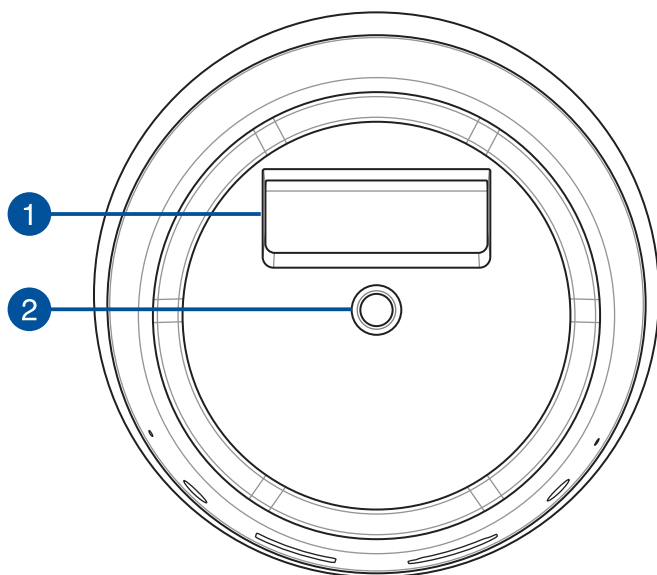
## 7 バッテリー充電インジケーター

電源アダプター接続時、本機に内蔵されているバッテリーの充電状態をお知らせします。

**ご注意:** 電源コードや電源アダプターは必ず本機に付属のものをご使用ください。

充電中	状態
オレンジ	充電中
グリーン	充電完了

## 底面



### 1 フットスタンド

プロジェクターの高さを調整します。調整は1段階で、範囲は±5°です。

### 2 三脚穴

市販の三脚を取り付けることができます。(細ネジ:1/4-20 UNC)

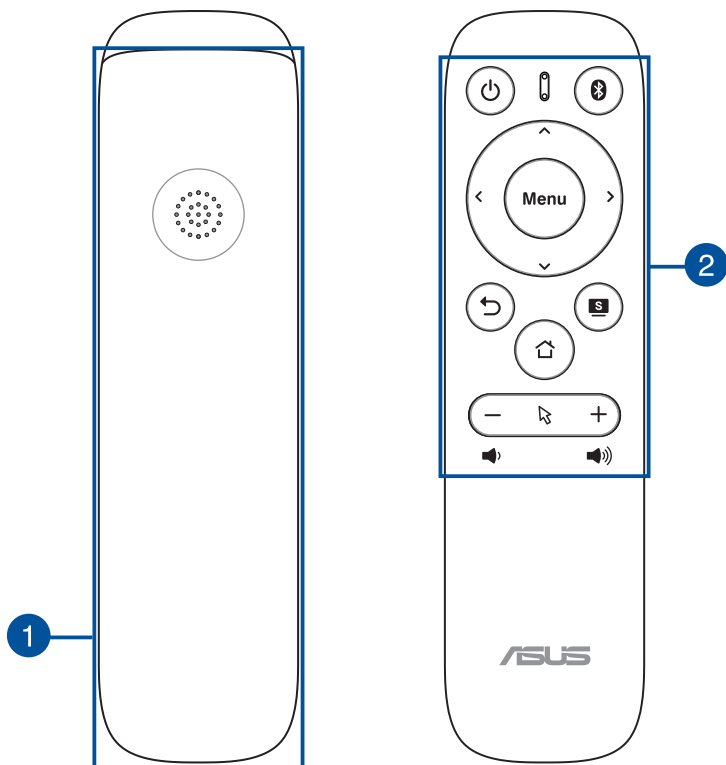
---

**ご参考:**三脚は1m以内のものをご使用ください。

---

# リモコン

ご参考: 画像はイメージです。モデルによってデザインは異なります。















## 1 電池収納部

電池収納部カバーを外してリモコン動作用の単四電池を取り付けます。

ご参考: リモコン電池の取り付け方法については、後述の「**リモコン電池の取り付け**」をご覧ください。

## 2 リモコンボタン

各種ボタンを押して本機を遠隔操作します。

	電源のオン/オフ
	Bluetooth スピーカーモードの切り替え
	ホーム画面、各種メニュー、カーソルを操作
	ホーム画面、各種メニュー、カーソルを操作
	ホーム画面、各種メニュー、カーソルを操作
	ホーム画面、各種メニュー、カーソルを操作
<b>Menu</b>	メニュー画面を開くまたは項目を確定
	メニュー操作時、1つ上の階層に戻る
	ホーム画面を表示
	Splendidモードの切り替え
	音量を下げる
	音量を上げる
	カーソルモードの切り替え

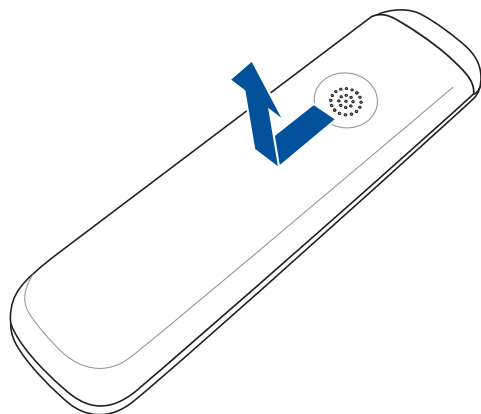
---

### ご参考:

- ・ ホーム画面、各種メニューは、本体ボタンまたはリモコンで操作することができます。詳しくは「**Chapter 3: 使用方法**」をご覧ください。
  - ・ Aptoide TVご利用時、音量の調整はリモコンでのみ行うことができます。
- 

## リモコン電池の取り付け

- A. 電池収納部カバーの目印部分を押しながら矢印方向にスライドさせてカバーを取り外します。

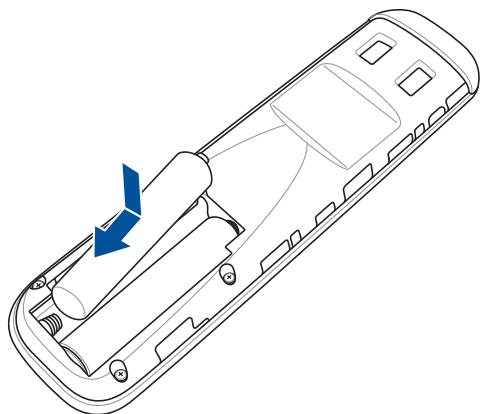


- B. 単四電池を電池収納部に取り付けます。

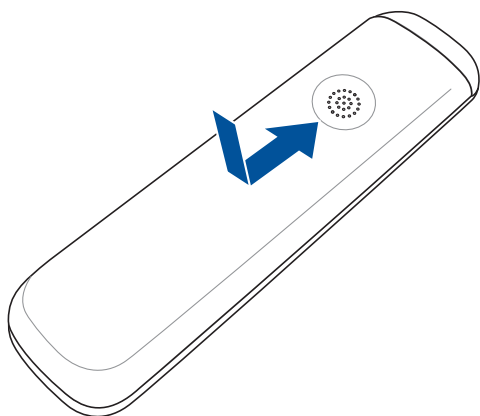
---

**ご注意：**電池は正しい向きで取り付けてください

---



- C. 電池収納部カバーを矢印の方向にスライドさせカバーを取り付けます。





# Chapter 2: セットアップ

## LEDプロジェクターの設置

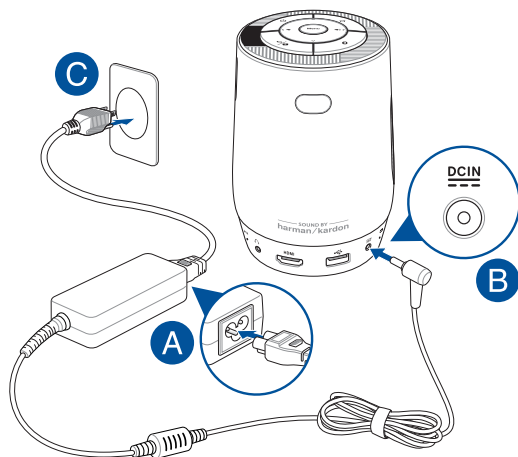
次の手順に従って、本製品を正しく設置してください。

### 電源アダプターを接続する

- 電源コードを電源アダプターに接続します。
- 電源アダプターを本製品の電源入力ポートに接続します。
- 電源コードをコンセントに接続します。

### 電源アダプターの仕様

- 入力電圧：100-240VAC
- 入力周波数：50 / 60Hz
- 定格出力電流：最大3A（36W）
- 定格出力電圧：12 V



### ご注意：

- 電源コードや電源アダプターは必ず本機に付属のものをご使用ください。
- 本製品を初めてご使用になるときは、電源アダプターを接続しバッテリーを満充電にしてからご使用ください。

## 電源コードについて

ご使用の地域の規格に適合した電源ケーブル、及びコンセントプラグをご使用ください。

---

**ご注意:** 万一、本製品に付属の電源コードがお住まいの地域で使用されているプラグの形状と異なる場合は、すぐにご購入元にお申し出ください。

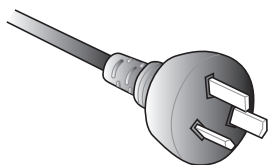
---

**ご参考:** 電源電圧変動、サージ電圧による信号の乱れを防ぐため、映像出力元デバイスにはアース付きコンセントプラグのご利用を強くお勧めします。

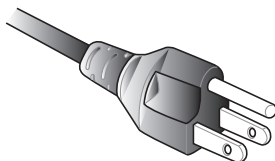
---

### プラグ形状一例

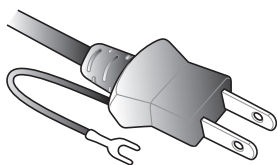
※本製品に付属する電源ケーブルのプラグ形状は、ご購入の国や地域により異なります。



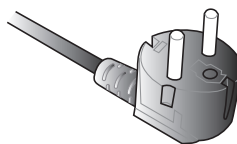
Type O2



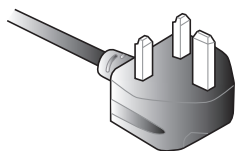
Type-A (3P)



Type-A (2P)



Type SE



Type BF

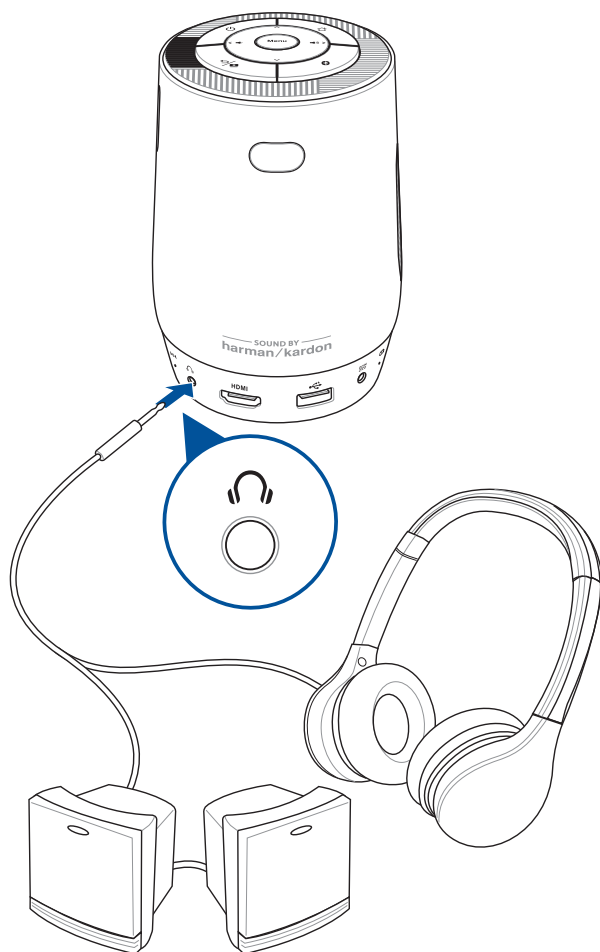
---

**ご参考:** 地域や施設によってコンセントの形状は異なります。

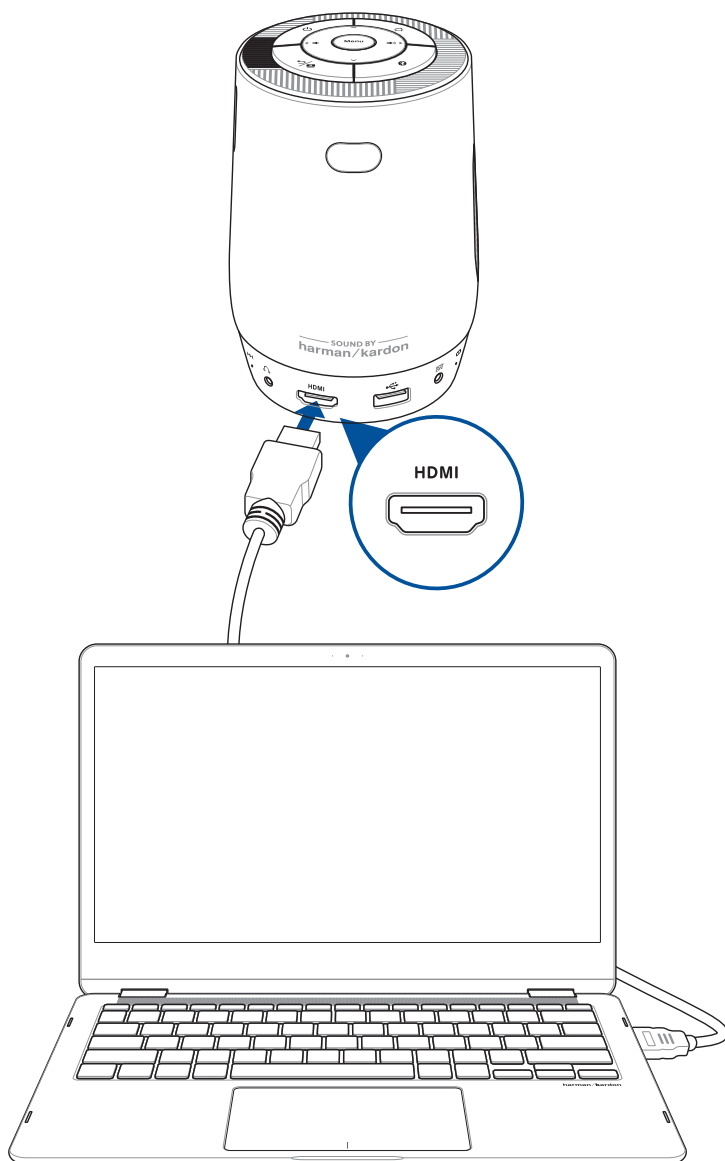
---

## 周辺機器を接続する

### A. オーディオ出力ポート



## B. HDMI™入力ポート



## 高さを調節する

本製品にはフットスタンドが搭載されており、映像の高さを調整することができます。

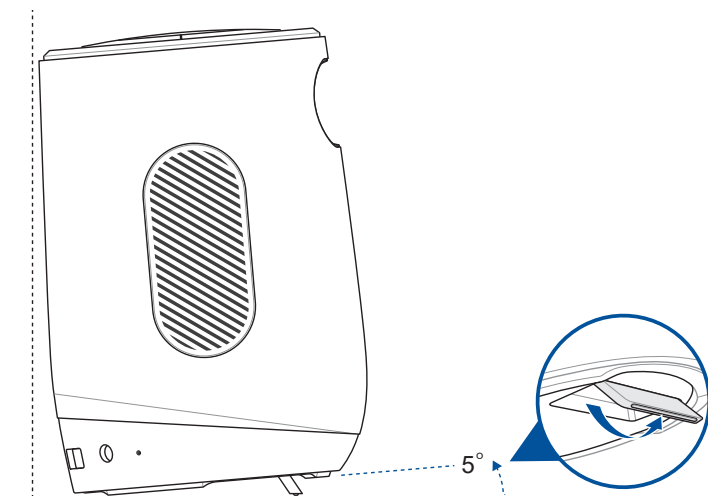
---

**ご注意:** プロジェクターを専用ポーチに収納する前に、必ずフットスタンドを元の位置に収納してください。

---

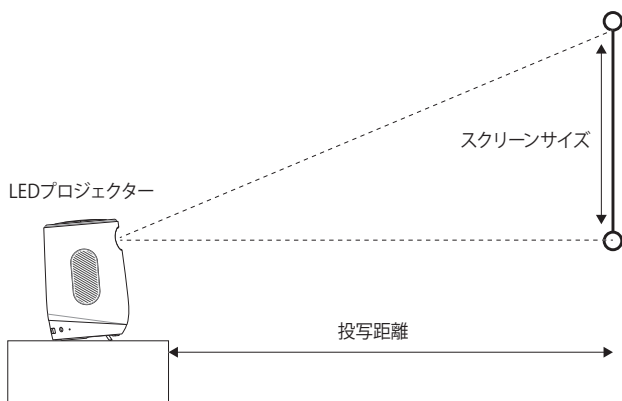
### <警告>

- 水平で安定した場所に設置してご使用ください。
  - 本機の通気口をふさがないでください。通気口をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。本機は壁から30cm以上離れてご使用ください。
  - 天井への取り付け (天吊り設置) 工事は、特別な技術が必要となります。正しく工事が行われないと、落下によりケガや事故の原因となります。取り付け工事は必ず工事専門業者あるいは販売店にご依頼ください。
- 



## スクリーンサイズと投写距離

本機からスクリーンまでの距離により投写サイズが決まります。次の表を参考に、適切なサイズで投写できる位置に本機を設置してください。

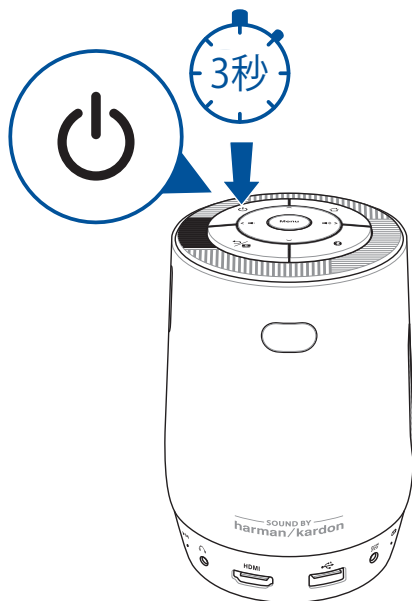


スクリーンサイズ						投写距離	
対角		横		縦			
インチ	mm	インチ	mm	インチ	mm	インチ	mm
30	762	26.14	664	14.72	374	31.29	795
40	1016	34.88	886	19.60	498	41.77	1061
50	1270	43.58	1107	24.52	623	52.24	1327
60	1524	52.28	1328	29.40	747	62.71	1593
70	1778	61	1550	34.33	872	73.07	1856
80	2032	69.72	1771	39.21	996	83.54	2122
90	2286	78.42	1992	44.13	1121	94.05	2389
100	2540	87.12	2213	49.05	1246	104.48	2654
110	2794	95.86	2435	53.93	1370	114.96	2920
120	3048	104.56	2656	58.85	1495	125.39	3185



## 電源ボタンを押す

本機の電源ボタンを3秒間長押しするか、リモコンの電源ボタンを押してLEDプロジェクターの電源を入れます。



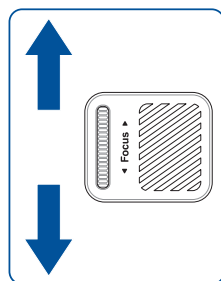
## フォーカスを合わせる

フォーカスダイヤルを上下に回して。本機が投写する映像の焦点（フォーカス）を調整します。

---

**ご参考:** 焦点を調整する際は、静止画を表示した状態で調整することをお勧めします。

---





# Chapter 3: 使用方法

## LEDプロジェクターをはじめて使用する

はじめて本機を使用する場合は、次の手順で作業を行なってください。

---

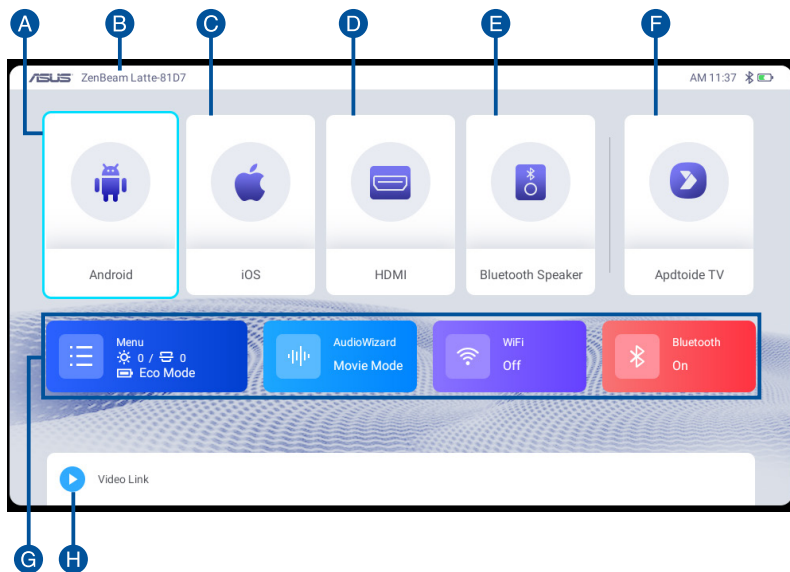
**ご注意:**本製品を初めてご使用になるときは、電源アダプターを接続しバッテリーを満充電にしてからご使用ください。

---

1. 本機を水平で安定した場所に設置したら、本機の電源ボタンを3秒間長押しするか、リモコンの電源ボタンを押して電源を入れます。
2. 本機またはリモコンの方向ボタンを使用して言語を選択し、Menuボタンで決定します。
3. 接続するネットワークを選択し、Menuボタンで決定します。非公開のネットワークに接続する場合、ネットワークに接続しないで使用する場合は、ホームボタンを押して設定をスキップします。
4. ネットワークパスワードの入力が必要なネットワークの場合は、本機またはリモコンを操作してパスワードを入力します。
5. 以上で設定は完了です。

## ホーム画面

ホーム画面では各種機能へのアクセスや設定を行うことができます。



- A. **Android**：Android™デバイスの画面を投写する「画面のキャスト」機能を利用するための設定方法を表示します。
- B. **デバイス名**：本機の名称 (ID) です。各種ワイヤレス機能で接続する際は、この名称のデバイスを選択します。
- C. **iOS**：iOSデバイスの画面を投写する「画面ミラーリング」機能を利用するための設定方法を表示します。
- D. **HDMI**：HDMI™信号を投写します。
- E. **Bluetoothスピーカー**：Bluetoothスピーカーモードに切り替えます。

F. **Aptoide TV**: Aptoide TVを起動します。

---

**ご注意:** すべてのAndroid™アプリが本製品およびAptoide TVに対応しているわけではありません。Aptoide TVで探しているアプリが見つからない場合は、アプリの開発者が本製品およびAptoide TVへのインストールを許可していないことが考えられます。

---

**ご参考:**

- アプリによってはアクセス許可の設定が必要な場合があります。
  - 供元不明なアプリのインストールするには許可設定が必要です。
- 

G. **設定**: 設定メニューを開きます。

H. **動画リンク**: Bluetooth™を介して送信されたYouTube動画リンクを表示します。

## スマートデバイスの画面を投写する

本製品はAndroid™やiOSを搭載するスマートデバイス画面を投写することができます。

---

**ご参考:**お使いのスマートデバイスの接続が不安定な場合は、「EShare」などのサードパーティ製アプリをお試しください。

---

1. 本機とスマートデバイスが同じネットワークに接続されていることを確認します。
2. スマートデバイスで設定を行います。

### **Android™:**

- A. 画面の上部から下に2回スワイプし、クイック設定から **画面のキャスト**をタップします。

---

**ご参考:**画面のキャスト方法は、お使いのデバイスまたはAndroid™のバージョンにより異なります。詳しくは、お使いのスマートデバイスの取扱説明書をご覧ください。

---

- B. リストからプロジェクター名「**ZenBeam Latte-\*\*\*\***」を選択し、画面に表示される指示に従ってキャストを開始します。


### **iOS:**

- A. 画面の右上隅から下にスワイプしてコントロールセンターを開き、画面ミラーリングをタップします。
- B. リストからプロジェクター名「**ZenBeam Latte-\*\*\*\***」を選択し、画面に表示される指示に従ってミラーリングを開始します。



---

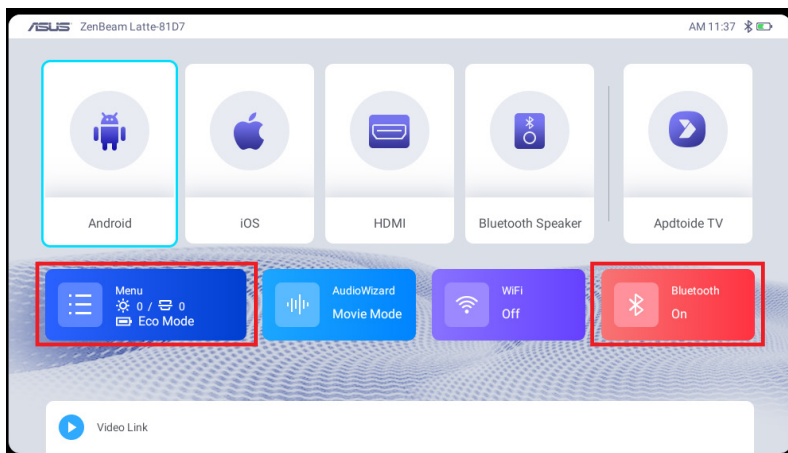
ご参考:

- 画面のキャスト/ミラーリングを設定する際は、選択するデバイス名がホーム画面に表示されるデバイス名の末尾まで一致していることを確認してください。
  - 本製品はYouTubeのキャスト機能にも対応しています。YouTubeのキャストアイコン  をタップし、キャスト先に本機を選択します。キャスト中は、動画を再生しながら別のタスクを実行することができます。
  - Android™/iOSのバージョンや機種によっては、操作方法や表示名が異なる場合があります。
-

## Bluetoothスピーカーとして使用する

本製品には、harman/kardonによる高品質オーディオで映像や音楽が楽しめるスピーカーを搭載しており、Bluetoothスピーカーとしても使用することができます。

1. 本機とスマートデバイスのBluetooth®機能をオンにします。本機のBluetooth®機能をオンにするには、ホーム画面または設定から**Bluetooth**をオンにします。



2. スマートデバイスのBluetooth®設定で、デバイスリストから**ZenBeam Latte**をタップし、ペアリングします。

**ご参考:** スマートデバイスで本機を見つけられない場合は、本機の **設定 > Bluetooth > 利用可能なデバイス** からご使用のデバイスを選択することでペアリングすることも可能です。

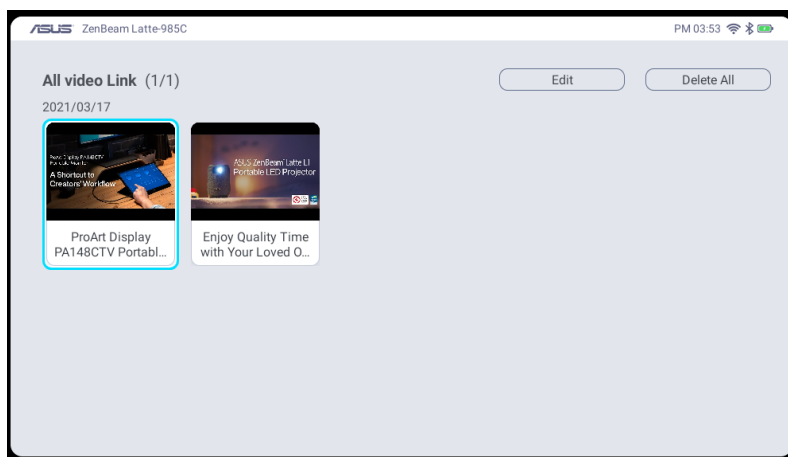
3. ペアリング完了後、次の方法でBluetoothスピーカーモードに切り替えます。
  - 本機またはリモコンのBluetoothボタン (📶) を押す。
  - ホーム画面の「**Bluetoothスピーカー**」を選択する。

## YouTube動画リンクを送信する

**ご参考:** この機能はAndroid™デバイスでのみ利用できます。

Bluetooth®を介してAndroid™デバイスから本機にYouTube動画リンクを送信することができます。この機能を使用することで、画面のキャストやYouTubeのキャスト機能を使用することなく自分だけの再生リストを作成しYouTubeをお楽しみいただくことができます。

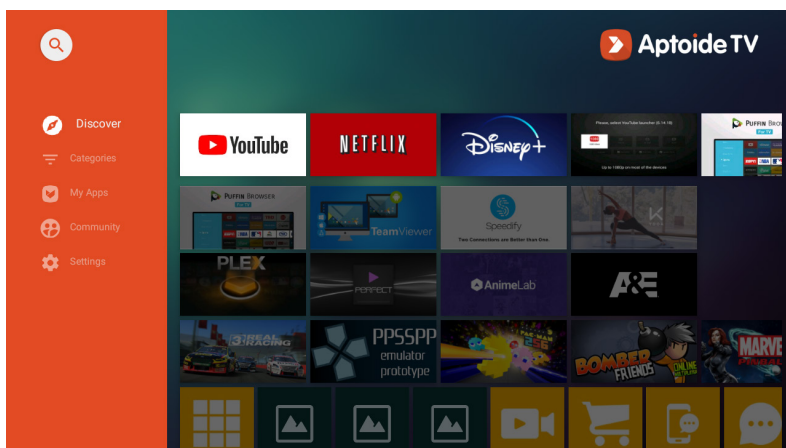
1. 本機をネットワークに接続します。次に、本機とAndroid™デバイスをBluetooth®でペアリングします。
2. Android™デバイスデバイスでYouTubeアプリを起動し、リンクを送信したい動画を選択し、**共有 > Bluetooth > ZenBeam Latte** の順にタップします。
3. ホーム画面から **動画リンク** を選択し、再生する動画を選択します。動画リンクのリストは電源をオフにしても維持されます。



## Aptoide TVを使用する

Aptoide TVは、サードパーティー製のアプリストアで、ストリーミングコンテンツやゲームを楽しむことができます。

**ご注意:** すべてのAndroid™アプリが本製品およびAptoide TVに対応しているわけではありません。Aptoide TVで探しているアプリが見つからない場合は、アプリの開発者が本製品およびAptoide TVへのインストールを許可していないことが考えられます。



## 操作方法

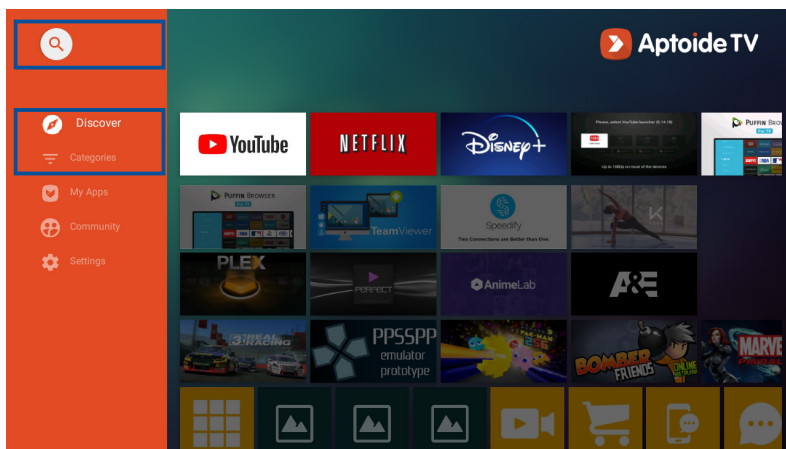
本機またはリモコンの各種ボタンを使用して操作します。リモコンのカーソルボタン(⌂)を押すと、カーソルモードに切り替わり方向ボタンでカーソルを操作することができます。

### ご参考:

- ・ リモコンまたはUSB接続のマウス/キーボードをご使用いただくことで、より快適に操作することができます。
- ・ ご使用のアプリがリモコンの方向ボタンをサポートしていない場合は、リモコンをカーソルモードに切り替えてお使いください。

## アプリのダウンロードとインストール

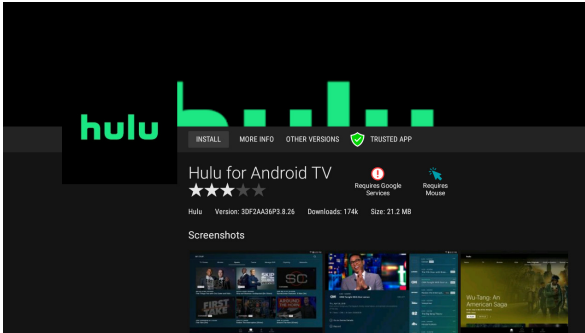
**Discover** (検索) または **Categories** (カテゴリー) からインストールしたいアプリを選択するか、検索 (🔍) 機能を使用してアプリを見つけることができます。



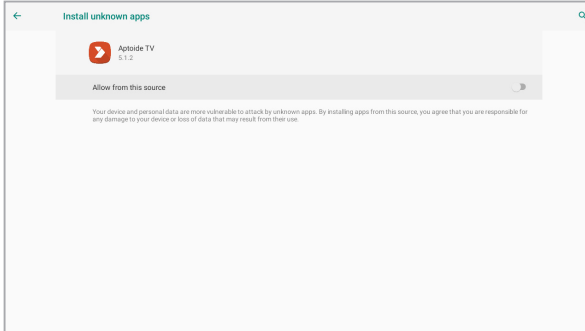
---

## ご参考:

- アプリによってはアクセス許可の設定が必要な場合があります。

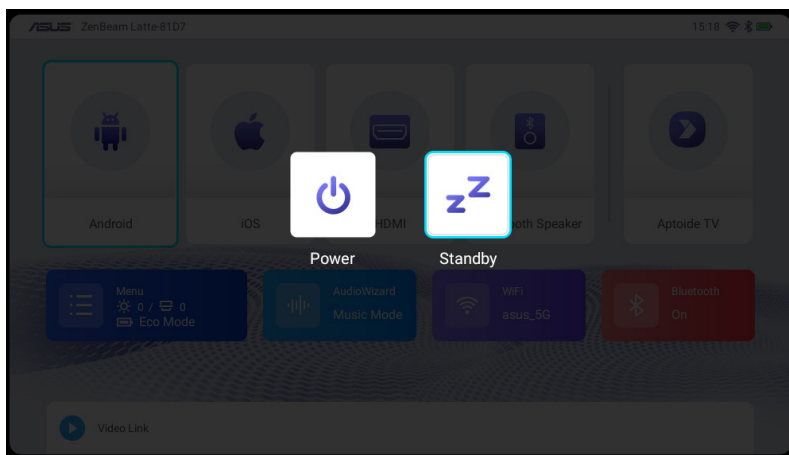


- 提供元不明なアプリのインストールするには許可設定が必要です。



## スタンバイモードにする

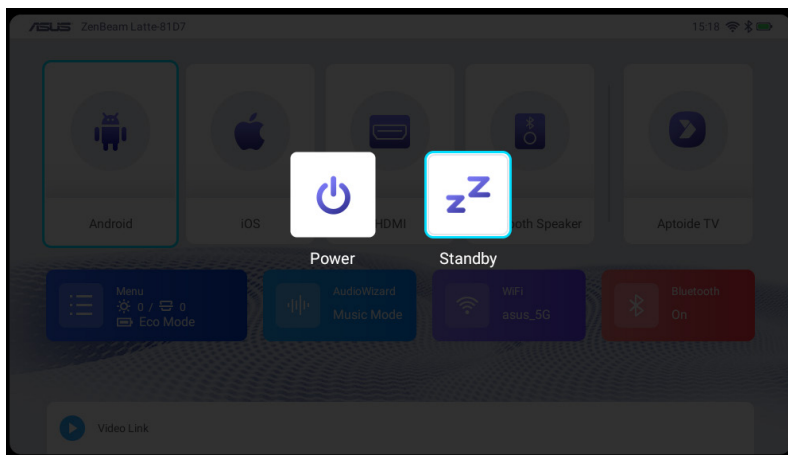
本機をスタンバイモードにするには、本機またはリモコンの電源ボタンを押し**スタンバイ**を選択します。



## 電源を切る

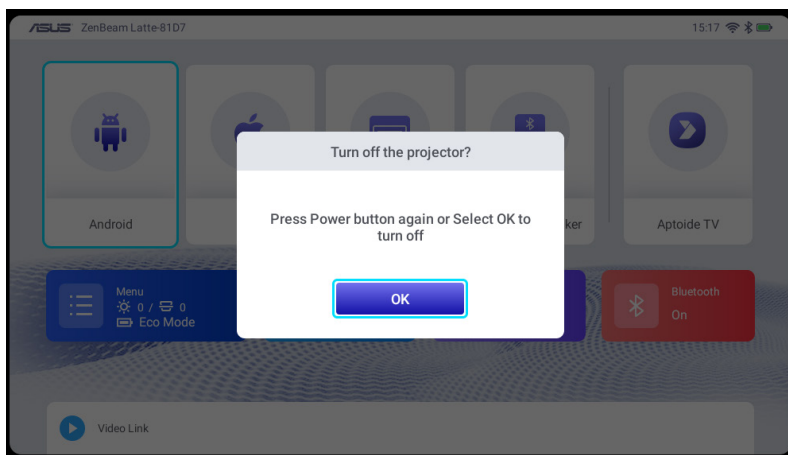
電源ボタンを短く押す:

本機またはリモコンの電源ボタンを短く押すと電源オプションが表示されます。**電源オフ**または**スタンバイ**を選択し Menu ボタンで決定します。



電源ボタンを長押しする:

本機またはリモコンの電源ボタンを長押しすると電源オフの確認メッセージが表示されます。もう一度電源ボタンを押すか、Menuボタンを押すと電源がオフになります。





# 付録

## Federal Communications Commission Statement

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications.

The device should be installed and operated with a minimum distance of 20 cm between the radiator and your body.

## RF Exposure Statement of Statement for Canada

The radiated output power of the Wireless Device is below the Industry Canada (IC) radio frequency exposure limits. The Wireless Device should be used in such a manner such that the potential for human contact during normal operation is minimized.

The device should be installed and operated with a minimum distance of 20 cm between the radiator and your body.

La puissance de sortie émise par l'appareil de sans fil Dell est inférieure à la limite d'exposition aux fréquences radio d'Industry Canada (IC). Utilisez l'appareil de sans fil Dell de façon à minimiser les contacts humains lors du fonctionnement normal.

L'appareil doit être installé et actionné avec une distance de 20 cm entre le radiateur et votre corps.

## Regional notice for California



### WARNING

Cancer and Reproductive Harm -  
[www.P65Warnings.ca.gov](http://www.P65Warnings.ca.gov)

## Compliance Statement of Innovation, Science and Economic Development Canada (ISED)

This device complies with Innovation, Science and Economic Development Canada licence exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.  
Canada: 5.150-5.250 GHz, indoor use only.

## Déclaration de conformité de Innovation, Sciences et Développement économique Canada (ISED)

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Innovation, Sciences et Développement économique Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes : (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme ICES-003 du Canada. Canada: 5,150 GHz - 5,250 GHz, utilisation en intérieur uniquement.

## 商標について

HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface、HDMIトレードドレスおよびHDMIロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。

## 環境規制遵守宣言

ASUSはグリーンデザインコンセプトに基づいて製品を設計及び製造を行い、製品ライフサイクルの各段階において世界的な環境規制を遵守していることを確認しています。また、ASUSは規制要件に基づき関連情報を開示しています。

ASUSが遵守する規制要件に基づく情報開示については、<https://esg.asus.com/Compliance.htm>をご覧ください。

### Japan JIS-C-0950 Material Declarations

### EU REACH SVHC

### Korea RoHS

## ASUSリサイクル／回収サービス

ASUSのリサイクル及び回収プログラムは、環境保護に対する最高水準への取り組みによって生まれました。当社は、お客様が責任を持って製品、電池、その他のコンポーネント、梱包材をリサイクルできるソリューションを提供することを信念としております。各国や地域のリサイクル情報については、<https://esg.asus.com/en/Takeback.htm> をご覧ください。

## EUの規格の遵守に関する注意事項

ASUSTek Computer Inc.は本記述をもって、本装置が指令 2014/53/EU（無線機器指令）に適合していることを宣言します。適合宣言の全文については、<https://www.asus.com/support/> をご覧ください。

下表に記載されている国や地域では、5150-5350MHzの周波数帯は、屋内のみでの使用に制限されています。

AT	BE	BG	CZ	DK	EE	FR
DE	IS	IE	IT	EL	ES	CY
LV	LI	LT	LU	HU	MT	NL
NO	PL	PT	RO	SI	SK	TR
FI	SE	CH	HR	UK(NI)		

## ZenBeam Latte LEDプロジェクターの仕様

		ZenBeam Latte L1
表示	表示技術	DLP® 0.23 インチ
	光源	R/G/B LED
	光源の寿命	30,000時間
	対応解像度	HD 720p (1280 x 720)
	光出力(最大)	300lm
	コントラスト比	400:1 (標準値)
	表示色	1670万色
投写レンズ	スロー比	1.2:1 (38インチ@ 1m) (@16:9)
	投写距離	0.8 ~ 3.2m
	投写オフセット	100%±5%
	ズーム	なし
	フォーカス	手動
映像機能	画質モード	4モード (標準、シアター、プレゼンテーション、省電力)
	台形補正	タテ台形補正 (±40°)
	自動台形補正	サポート (タテ)
	アスペクト比	16:9/4:3
	設置位置	フロント、フロント・天吊り リア、リア・天吊り
	ワイヤレス投写	Android™、iOS、macOS
	Bluetooth®	Bluetooth® 5.0 +EDR、A2DP
オーディオ機能	内蔵スピーカー	2 x 5W スピーカー SOUND BY harman/kardon

		ZenBeam Latte L1
電源	消費電力(電源オン)	<36W
	消費電力(スタンバイ)	<0.5 W
	内蔵バッテリー	6,000mAh (22Wh) 最大3.0時間稼働(省電力モード)
ノイズ	騒音レベル (標準モード/省電力モード)	30dB (標準) 28dB (省電力)
入力/出力	信号入力	HDMI×1
	オーディオ出力	オーディオ出力 (3.5mmミニジャック)
	USBポート	USB 2.0 Type-A ポート×1
	Wi-Fi	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac 2.4GHz帯/5GHz帯デュアルバンド
	Bluetooth®	Bluetooth® 5.0 +EDR、A2DP
本体設計	三脚穴	あり
	スタンド	あり (1段)
	天吊りマウント	なし
寸法	本体(最大部)	90.90(W) x 90.90(D) x 131.20(H) mm
	梱包(外箱)	296(W) x 109(D) x 147(H) mm
質量	本体のみ	約585g
	総重量	約1300g
動作温度		0~40°C
動作湿度		20~90%
付属品		専用ポーチ、ストラップ、 HDMIケーブル、電源アダプター、 電源コード、リモコン、単四電池、 クイックスタートガイド、保証書

---

## ご参考

- 製品は性能・機能向上のために、仕様およびデザインを予告なく変更する場合があります。
  - 仕様およびデザインは地域により異なる場合があります。
  - 本書に記載の製品名及び企業名は、登録商標として登録されています。
-

## サポートするPCのタイミング

### HDMI (PC)

解像度	モード	リフレッシュレート (Hz)	水平周波数 (kHz)	クロック (MHz)
800 x 600	SVGA_60	60.317	37.879	40
	SVGA_75	75	46.875	49.5
1024 x 768	XGA_60	60.004	48.363	65
	XGA_75	75.029	60.023	78.75
1280 x 768	1280 x 768_60	59.87	47.776	79.5
1280 x 800	WXGA_60	59.81	49.702	83.5
1280 x 1024	SXGA_60	60.02	63.981	108
	SXGA_75	75.025	79.976	135
1280 x 960	1280 x 960_60	60	60	108
1440 x 900	WXGA+_60	59.887	55.935	106.5
1400X1050	SXGA+_60	59.978	65.317	121.75
1024x768@75Hz	MAC19	74.93	60.241	80
1366x768	HD_60	59.79	47.71	85.50
1680x1050	WSXGA+_60	59.95	62.29	148.50

### HDMI (ビデオ)

タイミング	解像度	垂直周波数 (Hz)	水平周波数 (kHz)	ドットクロック周波数 (MHz)
720/50p	1280 x 720	50	37.5	74.25
720/60p	1280 x 720	60	45	74.25
1080/50P	1920 x 1080	50	56.25	148.5
1080/60P	1920 x 1080	60	67.5	148.5
1080/24P	1920 x 1080	24		

## HEVC Advance

